

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
506	個人山行	無雪期ハイキング		北海道	暮寒別岳・十勝岳・富良野岳・芦別岳・旭岳	7/16	7/24	7/16羽田9:00=035新千歳空港(レンタカー)=南暮寒荘(泊) 7/17南暮寒荘5:00…雨竜沼湿原(展望台)8:00~8:15…11:15南暮寒荘=暮寒荘(泊) 7/18暮寒荘7:00…暮寒別岳11:30~11:45…15:30暮寒荘=白銀荘(十勝岳登山口)(泊) 7/19白銀荘6:00…十勝岳10:00~10:20…13:40白銀荘(泊) 7/20白銀荘=十勝岳温泉6:00…富良野岳9:40…12:50上ふらの岳13:00…14:50十勝岳温泉=太陽の里(泊) 7/21太陽の里5:00…芦別岳9:20~9:40…13:30太陽の里(新道コース)(泊) 7/22太陽の里=白銀荘(泊) 7/23白銀荘=旭岳登山口=姿見6:20…旭岳9:10…間宮岳10:10…裾合平12:40…14:30姿見=登山口=白銀荘(泊) 7/24白銀荘=新千歳空港15:00=16:40羽田	17日は雨のち雷で展望台で引返し、増木側登山口に回り、翌日暮寒別に登り直した。23日も体調、林道閉鎖のため旭岳に変更。最初の2日は雨に降られたがその後はおたおた曇り又は晴れの天気にも恵まれた。運望は余りなかったが花がきれいになり、特に雨竜沼湿原、富良野岳、芦別岳、旭岳裾合平の御花畑は時期もよく印象に残った。登山道上の残雪は旭岳周辺以外ほとんどなし。
507	個人山行	無雪期ハイキング		海外	オーストリア チロル地方	7/21	8/5	7/21東京=フランクフルト=インスブルック 7/22~8/4毎日インスブルック コンGRES前(フンガーブルクパーク乗り場前)9:00バス(=ケーブル)=10:30頃インスブルック周辺、チロル地方の一般向けハイキングコース…山小屋12:30~13:30…ハイキング…(ケーブル)=バス16:00頃コンGRES前 ※ケーブルは、コースにより利用。コースは、天候により当日にガイドが決定した。8/5インスブルック=フランクフルト=東京	チロルは、ほぼ毎日雨だった！それなのに、雨に備えて新しく買ったシリオの靴、ノースフェイスのゴアの雨具、メレルの靴までも初日の普通の雨にさえ、びしょびしょに濡れてその機能を果たさなかった！翌日からは、100円の雨具が助かった。
508	個人山行	縦走(1泊以上)		南アルプス	聖岳・赤石岳・荒川岳・塩見岳	7/27	8/1	7/27京王八王子0:15=5:30煙囪臨時P6:45=8:00聖沢登山口8:10…15:40聖平小屋(泊) 7/28 聖平小屋5:30…聖岳9:30…15:30百間洞山の家(泊) 7/29百間洞山の家5:45…赤石岳8:50~9:30…15:00荒川中岳避難小屋(泊) 7/30中岳避難小屋4:30…悪沢岳6:00~6:15…鳥帽子中岳避難小屋7:00~7:30…16:55三伏峠小屋(泊) 7/31 三伏峠小屋6:00…塩見岳9:30~10:30…塩見小屋12:00~13:00…15:30三伏峠小屋(泊) 8/1三伏峠小屋5:30…8:30島倉登山口	意を決して臨んだ南アルプス聖岳～塩見岳までの縦走。途中リタイアも覚悟でしたが完歩できました。お天気はあまり良くありませんでしたが雨には振られず最後塩見岳は快晴でした。5泊6日の山旅、もう二度と嫌ですが、歩けたことが自信になりました。
509	個人山行	無雪期ハイキング		北海道	アポイ岳	7/28	7/30	7/28帯広=アポイ岳ビジターセンター・ファミリーパークキャンプ場(ハンガロ泊) 7/29キャンプ場…アポイ岳登山口8:00…5合目山小屋…アポイ岳11:40~12:00…5合目山小屋…15:20キャンプ場=えりも峠(えりも観光館泊) 7/30宿=風の館=百人浜=帯広 ※アポイ岳ジオパークビジターセンター 0146-36-3601	登山口出発時は霧雨が降っていたが間もなく止み、昼前には晴れて眼下に太平洋が眺められた。アポイ岳固有の植物を観察したり、沢でニホンザリガニを見つけたりしながら、孫たちも初めての山登りを楽しんだようだ。
510	個人山行	縦走(1泊以上)		北アルプス	雲の平～高天原～双六	7/28	8/2	7/28新宿BT22:40(夜行バス)= 7/29=5:00富山5:40=7:40折立8:00…13:30太郎平小屋…15:00薬師峠キャンプ場(幕営) 7/30キャンプ場5:30…太郎平小屋6:45…薬師沢出合10:00…雲ノ平山荘…15:30雲ノ平キャンプ場(幕営) 7/31キャンプ場7:00…高天原峠…12:45高天原山荘(泊) 8/1山荘5:45…黒部源流…三俣山荘12:00~12:45…16:00双六小屋(幕営) 8/2双六6:00…13:10新穂高=松本=新宿	時折雨が降る毎日だったが薄日も射し、寺山パーティとの和やかな合同山行でた。山頂と言うピークは踏まなかったが登った下りったりのお花畑コースでした。
511	個人山行	縦走(1泊以上)		北アルプス	雲の平～鷲羽岳	7/28	8/2	7/28新宿BT22:40(夜行バス)= 7/29=5:00富山5:40=7:40折立8:00…14:40太郎平小屋(泊) 7/30太郎平小屋5:45…薬師沢出合10:00…15:00雲ノ平山荘(泊) 7/31雲ノ平山荘7:30…高天原峠…12:45高天原山荘(泊) 8/1高天原山荘5:45…黒部源流…三俣山荘12:00~12:45…16:00双六小屋(泊) 8/2双六6:00…13:10新穂高=松本=町田	台風心配だったが、雨具を常用することは無かった。高天原・双六では展望に恵まれた。各小屋も混雑もなく余裕をもって宿泊できた。高山植物の花も見頃だった。テント泊組とのコラボもスムーズに出来た。芳山カード割引：雲ノ平〇、双六〇、太郎平★、高天原★
512	個人山行	無雪期ハイキング		上信越	北信五岳 飯綱山	8/1	8/2	8/1新宿23:35(バス)= 8/2=5:08 長野7:00(バス)=飯綱山登山口8:00…南登山道(一の鳥居コース)…飯綱山10:45~11:00…西登山道(中社コース)…13:20中社=長野	十三仏を見つけながら楽しく登れた。途中ブルーベリーも有り、笹の先を食べたりと舌も楽しめた。色とりどりの花が咲いていたが、山頂への分岐点から先は見事。どのグループも「お花畑！」と興奮するほどだった。お花の商店街のような登山道を皆さんにもお見せしたいと思った。前日の雨でぬかるみが多く、滑らないよう用心して下りた。雨時は川になるそう。
513	個人山行	縦走(1泊以上)		北アルプス	剣岳～大日岳	8/2	8/4	8/2東京6:16=富山8:38=上市(タクシー)=9:50馬場島…15:10早月小屋(幕営) 8/3中津川4:40…剣岳8:15~9:00…12:20沢CP…14:50雷鳥沢CP(幕営) 8/4テン場5:00…6:50大日岳…大日小屋…9:20大日岳…大日小屋9:45…13:10称名滝=立山=富山=東京	「挑戦と憧れ」の碑を後に酷暑のなか早月尾根をひたすら登る。早月小屋は水2990円。剣岳の大展望にまつり休憩。剣岳からの下山は渋滞。早月尾根～大日岳は至る所に残雪があった。高山植物の花々が長い行程の疲れを癒してくれた。充実感一杯の山行だった。
514	個人山行	無雪期ピークハント/縦走		北海道	ペテガリ岳 西尾根	8/2	8/4	8/2 札幌=元浦川林道入り口P12:30…シュオマナイ側支流を進行…峠…ペテガリ沢出合…16:30ペテガリ山荘(泊) 8/3 ペテガリ山荘4:00…1 2 3 9 m…ペテガリ岳…1 2 3 9 m…16:30ペテガリ山荘(泊) 8/4 ペテガリ山荘6:00…9:30元浦川林道入り口P=三石温泉(入浴)=札幌	山頂まで沢登りと長い藪ごぎが何度かあり、ディート30%成分の虫よけと雨具の着用はマダニ対策に欠かせなかった。袖口を思わせる断崖絶壁にある60m大滝。高巻きに2時間45分を要し、源頭部ではハイマツの叢生中に土砂降りとGW山行に近似するずぶ濡れ22日は荒川小屋に。3日目は三山を縦走するも体調天候とも今一で千枚小屋隣の百枚小屋までとした。最終日燻燻ダムを車で出るところ台風で大豪雨。三山縦走は天候安定せず散々？でした。
515	アルパイン企画部山行	沢登り	沢登り縦走	南アルプス	大井川奥西河内～荒川三山	8/3	8/7	8/3 鶴川12:30=新東名=25:10燻燻第一ダム臨時P 8/4 臨時P6:30(バス)=横島7:40…吊橋入渓8:30…14:40北沢手前(泊) 8/5 泊地6:40…本谷…大型寺平…17:35荒川小屋(素泊) 8/6 小屋5:30…中岳7:50…東岳9:45…千枚岳11:40…12:10百枚小屋(素泊) 8/7 百枚小屋4:40…横島9:50=11:30夏季臨時P	奥西河内は南アルプスの名峰荒川岳を水源に赤石岳東尾根と千枚岳から横島に延びる尾根間に深く切れ込む大渓谷です。核心は約200mから290m。連瀑帯のエンドは南米のエンゼルウォールを思わせる断崖絶壁にある60m大滝。高巻きに2時間45分を要し、源頭部ではハイマツの叢生中に土砂降りとGW山行に近似するずぶ濡れ22日は荒川小屋に。3日目は三山を縦走するも体調天候とも今一で千枚小屋隣の百枚小屋までとした。最終日燻燻ダムを車で出るところ台風で大豪雨。三山縦走は天候安定せず散々？でした。
516	個人山行	無雪期ハイキング		八ヶ岳	編笠山	8/4	8/4	大和6:00=愛川IC=小沢沢IC=観音平9:00…雲海展望台…分岐…編笠山12:10~12:40…分岐…14:00雲海展望台…15:10観音平=小沢沢=愛川	トレーニング山行で体力もついて来たのを確認出来た。
517	個人山行	無雪期ハイキング		北アルプス	槍ヶ岳	8/4	8/6	8/4新宿22:25(バス)= 8/5=5:30上高地BC6:00…横尾8:35~9:00…一ノ俣10:05…槍沢ロッジ10:40~11:05…水俣乗越12:10…天狗原分岐13:42…15:45殺生ヒュッテ(幕営) 8/6テント場4:10…槍ヶ岳5:20~5:40…槍ヶ岳山荘6:10~6:30…殺生ヒュッテ7:00~7:30…槍沢ロッジ10:00~10:25…横尾12:00…上高地14:40=松本	曇り時々晴れのなか、蒸し暑さに耐えながらの歩きでしたが、夏らしい深緑の木々や花に癒されてきました。槍ヶ岳山頂の往復は渋滞がなく快適でしたし、山頂からの360度パノラマ風景を堪能できました。
518	個人山行	無雪期ハイキング		八ヶ岳	天狗岳	8/4	8/6	8/4道の駅小沢沢(泊) 8/5道の駅小沢沢5:00=唐沢鉱泉6:00…9:30黒百合ヒュッテ(泊) 8/6黒百合ヒュッテ6:30…東天狗岳8:30~8:45…黒百合ヒュッテ9:45~10:45…13:45唐沢鉱泉P	両日とも天候は午前中は持ったが、午後には霧と雨だった。初日の方が早く天候が崩れる見込み下であったため、天狗岳は翌日に変更。山頂の瞬間は霧が出たが、景色は楽しめた。下山路は丸い岩むした岩が湿っており滑って歩きにくかった。

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
519	アルパイン 企画部山行	沢登り	沢登り & 焚き火	谷川	赤谷川笹沢	8/4	8/7	8/4町田20:00=開越道月夜野I(=月夜野道の駅(仮駅)) 8/5道の駅=川古温泉6:30→7:30笹沢沢出合→12:30金山沢出合(テント泊) 8/6テン場5:30→笹沢沢出合→13:00大ナメダ→14:00豪雨で増水のため平標山に巻く→21:30平標山と仙ノ倉山の鞍部(1900m)ピクニックツェルト泊 8/7ピクニック地5:30→6:00平標山→7:00平標山の家7:30→8:45元橋(タクシー)=川古温泉=帰京	目的の一つが焚き火なので、金山沢出合でテント泊してゆっくり楽しめた。翌日朝は天候も良く晴れていたが、昼頃に雷、雨になって最終の大スラブ下で土砂降りとなり一気に増水した。相談の結果水量が減る見込みが薄いと見て、沢から離れ平標山方面にエスケープすることにした。ただしより安全な対応であるが敷置が相当良いと予想された。実際、強い雨、雷の中ヘッドランプで慎重に登ったが平標山と仙ノ倉山の鞍部(1900m)まで7時間くらいかかり濃霧と雨のためツェルトピクニックとなった。翌日、平標山の家を経て元橋に下山した。天気予報では7日までは上越国境は台風の影響はないと見たが、この時期毎日14時頃にはわか雨があるので、早めに沢を抜けることが必要と感じた。また天候急変の対応には、体力、技術力が試されることになり難しい判断になると感じた。また現在位置を知るスマホのGPSがエスケープで役立った。
520	個人山行	無雪期ハイキング		奥多摩	川苔山	8/5	8/5	長津田6:25=8:21奥多摩8:35(バス)=8:48川乗橋バス停9:00→百尋ノ滝10:50→川苔山12:40→13:10→13:30船井戸→15:10大根ノ山ノ神→15:50場ノ奥駅	
521	個人山行	無雪期ハイキング		陣馬・高尾	高尾山	8/5	8/5	成瀬=高尾山口7:30→(6号路)→9:00高尾山→稲荷山→10:15高尾山口=成瀬	蒸し暑い日でした。下山後高尾山口駅の極楽湯でひと風呂(1000円)。さすがこの時間はすいています。風呂上りに駅前のそばやで名物とろろそばとビールで登頂祝いの祝杯。すべて昼までに遂行。午前中登山のたいご味です。
522	個人山行	沢登り		陣馬・高尾	裏高尾山 小下沢	8/5	8/5	高尾8:12(バス)=日影バス停→8:40小下沢林道→9:10小下沢入渓・通行→11:00林道→11:40開場峠→12:50笠所山→14:00景信山→15:00小仏バス停	小下沢は裏高尾山にあって驚くほど淵が深く、夏の沢歩きにはお勤めだが、後半は倒木が多くなり、蜘蛛の巣も多くなる。
523	その他	縦走(1泊以上)		奥秩父	甲武信ヶ岳	8/5	8/6	8/5町田5:22=新宿=東京=佐久平=9:44信濃川上9:50(タクシー)=10:30毛木平→ナメ達→千曲川水源池標→15:40甲武信ヶ岳→16:00甲武信小屋(泊) 8/6甲武信小屋6:30→(徳ちゃん新道)→11:30西沢渓谷入口13:10=14:10塩山14:13=16:06町田	8/5、12:00頃から約1時間程雨に見舞われた他は天候に恵まれ、100名山達成のお祝いとゆっくりと交流登山が出来た。
524	個人山行	無雪期ハイキング		陣馬・高尾	高尾山	8/5	8/5	町田6:37=八王子=高尾=高尾山口7:50→(6号路)→9:30高尾山→薬王院→リフト=11:30登山口=高尾=町田	6号路は沢のマイナスイオンをあび気持ち良く登れた。レンゲショウマには会えなかった。イタバコ、ウバユリ、をみつけた。薬王院では1回万行の新しい木札に自分の名前を見つけた。
525	ハイキング 企画部山行	無雪期ハイキング	地図読み	中央沿線	梁川 塩瀬川	8/5	8/5	町田6:29=八王子=高尾=梁川7:45→塩瀬橋9:00→塩瀬川→後線登山道14:00→登山口14:40→15:00梁川=八王子=町田	例年より水量が少なかったですが満足した山行でした。
526	個人山行	無雪期ハイキング		頸城	妙高山	8/5	8/7	8/5町田22:30(車)= 8/6=2:30笹ヶ峰7:30→11:30高谷池ヒュッテ→天狗の庭→14:00黒沢池ヒュッテ(泊) 8/7黒沢池ヒュッテ7:00→9:15妙高山→12:00黒沢池ヒュッテ→15:40笹ヶ峰=町田	1日目、天気が悪かったので、火打山登山はやめて、天狗の庭まで行ってから黒沢池ヒュッテへ。高谷池ヒュッテは工事中で、宿泊人数に制限があり、自炊室は使えないとのこと。黒沢池ヒュッテの主人はマークさん(アラスカ出身)。2日目、台風の影響など確認して(高谷池ヒュッテ付近で波が入る)、天候の崩れが早まるようなら下山と思ったが、頂上まで行けた。降られずに下山できた。
527	個人山行	無雪期ピークハント/縦走		北アルプス	剣岳	8/5	8/7	8/5 室堂8:40→別山乗越11:30→12:10剣沢テント場 8/6剣沢テント場4:20→前剣岳6:00→7:45剣岳8:15→11:45剣沢テント場 8/7 剣沢テント場6:10→9:35室堂	台風の影響で雨予想もあり、源次郎尾根、八ヶ峰は中止して剣岳本峰を登って台風前に下山した。山頂からは雲の合間からの展望は素晴らしい。
528	個人山行	無雪期ハイキング		丹沢	塔ノ岳	8/6	8/6	渋沢6:48=大倉7:20→塔ノ岳11:30→12:05→三ノ塔→二ノ塔→15:30ヤビツ峠=秦野	15kg歩荷。終日曇りでミストサウナ状態。尋常ではない汗をかき、びしょ濡れ。登山道もびしょ濡れで滑る。真夏に歩荷はツライ。
529	個人山行	無雪期ハイキング		中央沿線	鶴ヶ島屋山	8/6	8/6	小田急相模原5:15=町田=八王子=高尾=6:59初狩7:10→近ヶ坂橋登山口7:50→鶴ヶ島屋山10:40→11:05→角研山12:35→14:20笹子	とにかく暑かった。急登と暑さで体力を消耗し全くスピードが出なかった。本社丸はあきらめて下山。鶴ヶ島屋山山頂で2人連れのパーティーと出会っただけで、静かな山歩きを楽しめた。しかし、所々で動物の真新しい糞と物を発見、大きな声で話したり、歌を歌ったりしながら歩いた。あと30分というところで、本格的な雨に降られた。
530	ハイキング 企画部山行	無雪期ハイキング	その他	奥多摩	御岳山・日ノ出山	8/6	8/6	町田6:39=八王子=立川=御岳(バス)=ケーブル下=滝本(御岳ケーブルカー)→9:20蓬萊井麻園→10:30御岳山→11:35日ノ出山→14:00つるつる温泉15:25(バス)=五日市=17:30町田	レンゲショウマは例年になく遅く、花は少なかったです。ツルツル温泉は素晴らしい湯でした。
531	ハイキング 企画部山行	無雪期ハイキング	東京近郊の山	奥秩父	横尾山～女山	8/6	8/6	町田駅5:55=八王子駅=8:28葎崎(タクシー)=信州峠9:30→11:00横尾山→豆腐岩分岐12:00→林道鞍部→女山13:45→14:15→1650m→15:30七森沢16:00(タクシー)=信濃川上16:46=小淵沢=甲府=高尾=八王子=20:51町田	横尾山までは快適な後線歩き カラーナゲシコ、アヤマなどを楽しめた。豆腐岩の分岐からは微かな踏み跡と地形図GPSとメンバーの知恵・知識を集結し進む。女山からは尾根を下る。最終到達地点より70mほど北にずれたが無事下山できました。青春18キップ使用。
532	個人山行	沢登り		奥多摩	水根沢	8/6	8/6	海老名6:45=8:30水根P→9:20水根沢入渓点→(通行)→13:00終了点(平ノノ滝)→(一般道下山)→14:00P=17:30海老名	通行時間が短く、内容の濃い水根沢は人気の沢。当日も多くのパーティーが入派していました。
533	個人山行	無雪期ハイキング		南アルプス	白峰三山	8/9	8/12	8/9新宿バスタ20:05=甲府22:15→ビジネスホテル相川(泊) 8/10甲府4:35(バス)=広河原7:00→白根御池小屋9:30→9:40→小太郎尾根分岐13:15→13:40北岳肩ノ小屋(蕎麦) 8/11北岳肩ノ小屋7:00→北岳山頂7:50→8:30北岳肩ノ小屋9:00→9:45→二俣12:20→30→13:00白峰御池小屋(泊) 8/12白峰御池小屋7:00→二俣7:35→9:45広河原11:00=甲府13:00=八王子	白峰三山を目指すも、北岳山頂でしばらく天候の回復を待ったが改善の兆しは無く、下山することとなった。なお参考までに、今回は前夜に甲府泊としたが、シニア層の登山としては前日に白峰御池小屋泊として、余裕のある行程で白峰三山を目指した方が、より現実的と考察した。北岳肩ノ小屋テラスは傾斜地に有り、4～5人以上のテントは設置がしにくい状況である。

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
534	個人山行	無雪期ハイキング		東北	月山	8/10	8/12	8/10東京9:48=12:30山形13:05(バス)=川西=姥沢(泊) 8/11姥沢7:45=リフト=リフト上駅…姥ヶ岳…月山11:30 …14:50八合目・弥陀ヶ原16:00(バス)=16:55羽黒町 8/12羽黒町…羽黒山(神社)(バス)=鶴岡駅	お盆休み・海の日でもあって集団登山者多し。全体にガス多く眺望なし。日差しはなかったけど紫外線強く、腕などの露出部は日焼け程度大。羽黒山神社一番雰囲気大。
535	個人山行	縦走(1泊以上)		南アルプス	聖岳～光岳	8/10	8/14	8/10町田22:00=飯田タクシー会社 8/11飯田タクシー会社5:50=7:20易老渡…15:10御煙…15:30聖平小屋(暮営) 8/12聖平小屋6:00…9:10聖岳…12:00聖平小屋…17:15茶臼小屋(暮営) 8/13茶臼小屋6:00…6:50茶臼岳…12:15光岳小屋…13:30光岳…14:20光岳小屋(暮営) 8/14光岳小屋5:20…8:30易老岳…12:20易老渡(タクシー)=飯田タクシー会社=町田	注意事項1.聖岳登頂中にスキーの「荻原次晴日本100名山登頂チャレンジ」約30名と出会う。荻原次晴は現在62歳との事。2.午後は全て雨、テント泊は1人のみ他は小屋泊りに変更。気候が変わった?
536	個人山行	縦走(1泊以上)		南アルプス	仙塩尾根	8/10	8/14	8/10町田14:12=八王子=高尾=16:41甲府(ビジネスホテル・ニシコ) 8/11甲府4:35=6:28広河原6:50=7:15北沢峠7:40…小仙丈ヶ岳…11:40仙丈小屋(泊) 8/12小屋4:00…仙丈ヶ岳…7:30伊那兜倉(泊) 10:30野呂呂越…14:00三峰岳…15:20熊の平小屋(泊) 8/13小屋6:30…9:40北岳…12:45塩見岳東峰…14:00塩見小屋(泊) 8/14小屋4:30…本谷山…9:40三伏峠…12:00鳥倉登山口14:25=伊那大島=岡谷=八王子=21:13町田	心配した天気も回復に向かい予定通り歩く事ができた。野呂呂越から三峰岳(みぶだけ)の登りが大変だった。
537	個人山行	無雪期ハイキング		北海道	羅臼岳・斜里岳・雌阿寒岳・大雪山(旭岳)・十勝岳	8/10	8/19	8/10高座渋谷20:30= 8/11東北自動車道/SA(泊)=17:30八戸港(船内泊)= 8/12=1:30苫小牧港=網走=知床半島=道の駅/うところ・シリエトク(泊) 8/13道の駅=6:15岩尾別温泉登山口・木下小屋…オホーツク展望台…弥三吉水…樺葉平…銀冷水…羅臼平…12:00羅臼岳…(往路を戻る)…16:20登山口=道の駅/バスラント・きつる(泊) 8/14道の駅=6:40清岳峠…下二股…旧道…上二股…馬の背…11:30斜里岳…馬の背…新道…下二股…15:35清岳峠=道の駅・あいおい(泊) 8/15道の駅=6:15雌阿寒温泉P…9:40雌阿寒岳…(往路を戻る)…11:40登山口=道の駅/美珠・丘のくら(泊) 8/16道の駅=5:40望岳台…グランドコース…9:40十勝岳…(往路を戻る)…12:45望岳台=道の駅/美珠・丘のくら(泊) 8/17道の駅=6:30大雪山旭岳ロープウェイ…姿見ノ池…9:10旭岳…(往路を戻る)…11:30山麓P=道の駅/あさひかわ(泊) 8/18道の駅=苫小牧港(泊) 8/19苫小牧港5:00=13:30八戸港=22:50高座渋谷	羅臼岳・斜里岳は歩行時間も長く、足場も歩きにくかったので予想以上に悪戦した。しかし、他の3座はまずまずの天候にも恵まれて、当初の予定通り5座すべてをクリア出来た。予備日を繰り上げて一日早いフェリーで帰宅できた。お花たちは盛りを過ぎていた。
538	個人山行	無雪期ハイキング		大菩薩	大菩薩嶺	8/12	8/12	町田13:13=八王子=8:12塩山8:30=9:20柳沢峠9:30…六本木峠…鶏冠山11:10…11:40…六本木峠12:30…丸川峠14:00…15:00大菩薩登山口=塩山=八王子	婦省の交通渋滞を避けるため、公共交通機関を使って涼しい山歩きをしようと計画。遠方に出かけている人が多いから、出会う人も少なく苦むした樹林の中を気持ちよく歩いた。雷が鳴りだし、予定していたエスケープルートの丸川峠から下山した。
539	個人山行	縦走(1泊以上)		北アルプス	雲ノ平	8/12	8/16	8/12小田急相模原=東京=富山(富山地铁ホテル泊) 8/13富山15:00(バス)=7:00折立7:20…太郎平小屋11:45～12:20…12:40薬師峠野営場(暮営) 8/14テッポウ5:20…薬師沢小屋8:20…8:50…アラスカ屋敷11:55…祖母岳12:20…12:30…雲ノ平山荘12:50～13:20…13:45雲ノ平テッポウ(暮営) 8/15テッポウ5:35…祖父岳7:00～7:15…岩笠乗越8:05～8:20…三俣山荘10:50～11:30…14:30双六小屋(泊) 8/16小屋5:50…母折岳分岐7:10…鏡平山荘7:50～8:20…おさび平小屋11:10～11:30…12:45新徳岳登山口(入浴)	太郎平、雲ノ平は天気に恵まれ登山日和であった。薬師沢小屋から雲ノ平へと続く滑り易く苔むした石の急斜面を激登り二時間半かかったが、雲ノ平の景色は驚き飛ばすには充分であった。翌日、翌々日と悪天が予想されたため水晶を諦め山行を一日短縮、双六小屋泊一山に変更した。新徳高下山後、立ち寄ったホテル徳高の温泉は、内風呂:白濁湯、露天風呂:硫黄泉・単純泉と設備の割に800円とコスパがあった。
540	個人山行	無雪期ハイキング		道志	御正体山	8/13	8/13	橋本駅6:30(車)=山伏峠8:00…御正体山10:30～11:00…12:30山伏峠=橋本駅	前日の天気予報では晴れとあったが、道志の道を行っている、小雨がぱらついたりした。山伏峠の登山口に着いた頃には止んでいたが、周りはガスで眺望無し。1400付近に来ると、マルバタケギが咲き誇り、それにくくさんのアサギマダラが飛び交い蜜を吸っていた。山頂で、別ルートからの男性1人と出会った他は、私たちだけでした。登山口到着直前で雨が降り出すも、神奈川県に来ると、降っていなかった。
541	個人山行	無雪期ハイキング		伊豆・箱根	芦ノ湖西岸歩道	8/13	8/13	町田6:21=7:42箱根湯本(バス)8:08=8:58桃源台…深良水門…白山…14:00箱根町港(バス)=箱根湯本=町田	湖尻から立石までの1時間は平坦は広い道であるが、そこから白浜までは細い山道となり、根っこや石が飛び出ており、緩やかなアップダウンがあり、それなりに疲れた。
542	個人山行	講習/岩トレ		富士・御坂	三ツ峠 屏風岩	8/13	8/14	8/13 鶴川19:00=21:15裏登山口(テント泊) 8/14 裏登山口5:45…屏風岩 4段ハング 雨のため1Pで中止…裏登山口10:15=12:30相原	
543	個人山行	縦走(1泊以上)		南アルプス深南部	茶臼岳・上河内・光岳・池口岳	8/17	8/21	8/17町田6:20=小田原=沼津=9:02静岡9:50=13:15畑薙第一ダム…茶臼登山口…畑薙大橋…15:00ヤレヤレ峠…16:30ウソッコ沢小屋(泊)自炊 8/18ウソッコ沢小屋5:00…横窪沢小屋7:00…10:00茶臼小屋(泊) 8/19茶臼小屋5:30…希望峰…仁田岳…希望峰…易老岳…イザルガ岳…12:30光岳小屋…光岳…光石…14:00光岳小屋(泊)自炊 8/20光岳小屋4:30…下端の草原…2381m峰…加加森山7:30…9:30ジャンクション…池口岳北峰…ジャンクション10:30…13:15黒薙岳…15:30池口岳登山口(遠山氏宅前)=民宿の送迎…16:00民宿(泊) 8/21民宿8:00(民宿の送迎)=8:23平岡8:33=天竜峡=飯田=上諏訪=甲府=15:24高尾=町田	天候の都合で茶臼から上河内の行程は中止しました。光岳から池口岳・池口登山口の行程は13時間を見込みましたが、休憩なしでは9時間ではいけないので光岳小屋管理人からのアドバイスを受けました。結果はそれと通りでしたが、迷う地点が3点あり下調べが必要ルートです。
544	個人山行	無雪期ハイキング		上信越	四阿山	8/18	8/21	8/18自宅10:40=調布IC=坂城IC=17:00戸倉上山田温泉 小石の湯正明館(泊) 8/19正明館8:30=10:40癒恋スキーリゾートゴンドラ乗場11:05=頂上駅11:30…(四阿山登山道)…頂上駅12:10…浦倉山12:25…12:30頂上駅=癒恋スキーリゾートゴンドラ乗場=別所温泉森林公園キャンプ場(暮営) 8/20上山田市内観光 小石の湯 正明館(泊) 8/21宿=坂城IC=府中IC=自宅	天候がすぐれなかったためゴンドラを利用しての四阿山だけに変更、四阿山の登山道も前日までの雨で足元が悪かったため、すぐに引き返して浦倉山だけに登頂しました。
545	ハイキング企画部山行	無雪期ハイキング	誕生月山行	富士・御坂	三ツ峠山	8/19	8/19	町田6:06=八王子=大月=7:50三ツ峠(タクシー)=達磨石ゲート8:33…八十八大師10:23…開運山11:43=12:20…14:24母の白滝14:29…14:48川口局(タクシー)=15:25河口湖駅16:00=17:26八王子=町田	天候不順のなか、曇り、時々晴れ間もみえて、幸運の山行になった。登山者が少ないのか草が生い茂っていた。下山では雨が降り出したので非常に滑りやすく、一部壊れた道もあり一部山道で回り道もした。母の白滝は暑い中涼しく癒され、お花を沢山見ることができた。
546	個人山行	無雪期ハイキング		八ヶ岳	飯盛山	8/19	8/19	町田5:55=八王子=小淵沢=野辺山10:10…平沢峠・獅子岩…飯盛山12:35～13:20…平沢集落…清里15:10=小淵沢	山頂周辺は夏の花から、マツムシソウ、ワレモコウ、カワラナデシコなど秋の花の時期に移りつつありました。

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
547	外部学校、行事	無雪期ハイキング		尾瀬	尾瀬	8/19	8/20	8/19鳩待峠12:15…14:00山の鼻ビジターセンター(講演・意見交換)…山の鼻小屋(泊) 8/20山の鼻7:00…牛首…10:00山の鼻…12:00鳩待峠	全国から26名ほどが集まり、環境省自然保護官の講演・意見交換や尾瀬ヶ原湿原の自然観察・エホジカカの痕跡・植生保護の様子の視察など、有意義な2日間だった。19日は鳩待峠・山の鼻の途中で、子供のヒゲマが採食しているのをかなり近くで見た(もちろんレンジャーが周囲に注意を呼び掛けていた)。20日にも山の鼻から200mほどの湿原の向こうの木に小熊が2匹登っていた。
548	個人山行	無雪期ハイキング		富士・御坂	富士山	8/19	8/20	8/19大和10:00=東名裾野IC=水ヶ塚公園P(シャトルバス)=富士宮口…15:00(雲海荘泊夕食付) 8/20小屋4:20…新七合目…八合目…8:45富士山…剣ヶ峰9:10~9:20…新七合目…14:00五合目14:30(シャトルバス)=P=裾野IC=町田IC	会員の紹介の小屋に泊り早朝に登山を開始し順調に登る事が出来た。天候は最適な気温と少しの風があり快適であり汗も欠かず恵まれた山行でした。
549	個人山行	無雪期ハイキング		北アルプス	唐松岳	8/19	8/21	8/19前泊 8/20リフト6:40…八方池山荘7:30…13:00 唐松岳頂上山荘(泊) 8/21唐松岳頂上山荘4:30…4:50唐松岳…5:30唐松岳頂上山荘7:30…10:30八方池山荘…リフト	天気が心配されましたが、両日とも雨には降られずすみませんでした。霧で朝日は見られませんでした、雲海の夕日はきれいでした。
550	個人山行	無雪期ハイキング		陣馬・高尾	高尾山	8/20	8/20	高尾山口8:30…稲荷山…高尾山10:30~10:45…11:00一丁平…城山11:45~12:30…14:15日影バス停14:43=15:00高尾	
551	アルパイン企画部山行	沢登り		奥多摩	木根沢谷(転進) シダクラ沢	8/20	8/20	奥多摩8:25(バス)=水根8:40…水根沢谷10:00…(転進) 奥多摩むかし道…シダクラ沢11:20…シダクラ尾根15:15…榎寄森の家経由境橋17:00…17:30奥多摩	最初の滝場まで進行しましたが、増水で水根沢谷を諦め、奥多摩むかし道を経由し、シダクラ沢に転進しました。こちらも増水でしたが濁りもなく、皆々積極的に水縁進行を楽しめました。奥多摩の沢らしく富生した日本庭園のような溪相で新鮮な印象です。初心者向けの沢とは言え、我々が進化した左俣は、シダクラ尾根に詰めあがる急峻で謎国必須のルート、1時間ほど格闘の末、シダクラ尾根に、夏休みの沢から転進トレーニング山行となり、各自重い思いの疲れを背負っての帰京となりました。
552	個人山行	無雪期ハイキング		奥多摩	川苔山・本仁田山	8/21	8/21	立川6:50=7:57鳩ノ巣8:00…大根ノ山ノ神8:50…曲ヶ谷北峰11:05…川苔山11:30~12:00…嶺高山13:00…本仁田山13:30…(花折戸尾根)…15:30鳩ノ巣	天候もうす曇りで心地よいハイキングとなる。
553	個人山行	無雪期ハイキング		奥多摩	御岳山	8/22	8/22	御岳10:00…ケーブル10:30…御岳神社11:00…ケーブル12:00…12:30御岳	
554	個人山行	無雪期ハイキング		日光・那須	日光白根山、赤城山	8/22	8/24	8/22相原14:00(車)=高尾IC=赤城IC=数島温泉=沼田(泊) 8/23沼田6:45=日光白根山ロープウェイ山頂駅8:55…阿弥陀ヶ池分岐…奥白根山12:20…七色平岐…15:15ロープウェイ山頂駅=山麓駅=座摩温泉17:00=沼田(泊) 8/24沼田6:15=おのこP…黒檜山登山口8:30…富士ビュースポット…赤城・黒檜山…黒檜山絶景スポット10:40…駒ヶ岳11:50…駒ヶ岳登山口…13:15駐車場=数島温泉16:00=18:00相原	白根山は霧のため山頂での展望はなし。トニークリンドウ、ヒメヤジ、カニコモリなどを楽しんだ。帰りのロープウェイの下に熊を発見。ロープウェイ往復2000円+座摩温泉700円=2400円。赤城山は黒檜山や駒ヶ岳の総称。曇り気味でも富士山や雲取山が見えた。谷川岳や上信越の山々が広がる絶景スポットや大沼小沼の眺めも良く手軽なお勧めの百名山。赤城IC傍数島温泉は源泉で市外の人々は皆300円。酒以外飲食もお茶付き大広間有行き帰り利用。赤城周辺は65歳以上300円の立ち寄り湯が数か所あり。沼田は涼しくエアコン不要。片品村や赤城に近く便利でした。
555	個人山行	無雪期ハイキング		丹沢	塔ノ岳	8/23	8/23	渋沢6:48=大倉7:15…(大倉尾根)…塔ノ岳11:30~12:30…(大倉尾根)…15:30大倉=16:00渋沢	
556	個人山行	無雪期ハイキング		東北	森吉山	8/23	8/29	8/23新宿21:55(バス) 8/24=6:45大曲=ヒバクラ登山口10:40…森吉山13:30…16:15ヒバクラ登山口=16:30親子キャンプ場(幕営) 8/25親子キャンプ場=野生鳥獣センター=桃洞滝(見学) 中止=大曲花火大会P(泊) 8/26大曲花火大会見学 大曲花火P(泊) 8/27大曲花火P=真木溪谷 袖川園地13:20…14:00和賀岳避難小屋(泊) 8/28和賀岳避難小屋5:30…甘露水5:40…薬師岳8:40…薬師平9:00…小杉分岐9:30(引き返す)…薬師岳11:00…甘露水13:30…避難小屋13:40…袖川園地=大曲22:05(バス) = 8/29=8:10新宿	森吉山の登山開始は雨が降っていませんでしたが12:00ごろから降り出しました。体の不調がないか確認して頂上までいきました。帰りの道は、川のように水が流れていました。和賀岳は真木溪谷の工事であり人が入っていないようで、登山道が敷で時間がかかり小杉山の途中で引き返してきました。前回は敷ではなく歩き安かったのです。
557	アルパイン企画部山行	沢登り	南八幡平に遊ぶ、釣り紀行	東北	葛根田川・大深沢・北の又沢	8/24	8/27	8/24 東京駅23:10=(バス車中泊) 8/25 6:35盛岡駅9:20(バス)=松川温泉12:30…15:00大深山荘(泊) 8/26 大深山荘7:00…10:30八瀬森山荘11:30…15:00大深山荘(泊) 8/27 大深山荘7:30…10:20松川温泉12:50(タクシー&バス)=盛岡駅17:40(新幹線)=20:56東京駅	前日の集中豪雨の影響で葛根田川入渓を中止し大深沢へ変更。松川温泉より大深山荘(泊)、翌日に八瀬森山荘より入渓を目指すも、またも集中豪雨により大深山荘に戻り、計画を中止した。大深山荘は、清潔な無人小屋で、アンテナも1本立ちました。
558	個人山行	無雪期ハイキング		身延	富士見山	8/25	8/25	町田6:25=八王子=高尾=甲府8:44=9:15甲斐岩間(タクシー)=堂平登山口10:00…平頂口稜線12:30…13:00…13:40富士見山…14:30堂平口稜線…16:45堂平登山口(タクシー)=甲斐岩間17:29=甲府=19:02八王子=町田	おすすめコースの平頂登山口に行くところ、『途中崩壊箇所があるので、他の登山口から』の立札があり、堂平登山口まで戻って、富士見山をビストンする。急坂もあるが、ゆつりと歩き、展望台では、富士山・富士川、点に在る山の集落・南アルプスの展望も少し楽しめた。この日、この山域は、私たちがだけの貸切となった。
559	個人山行	無雪期ハイキング		奥多摩	御岳山・日ノ出山	8/25	8/25	町田7:16=八王子=立川8:11=青梅=御岳9:02(バス)=滝本=ケーブル…御岳11:10…日の出山12:30…つるつる温泉15:00=武蔵五日市=町田	暑い日であったが、気持ち良く歩けた。平日にもかかわらず、ケーブルまでのバスは増発があり、レンジショウマは人気ですね。6月にはつるつる温泉までの下りに不安がありました。今回で解消しました。
560	個人山行	無雪期ハイキング		東北	二王子岳	8/25	8/27	8/25橋本6:00=愛相川根原IC=聖籠新発田IC=胎内市宿8/26宿=二王子登山口10:10…14:30二王子岳・避難小屋(泊) 8/27小屋7:10…10:00登山口=聖籠新発田IC=橋本	今日の続いた長雨で25日に奥胎内に続く林道が崩落、当に通行止となってしまいました。今期中の補修は無理、状況は奥胎内ヒュッテのHPを参照の事。二名山の二王子岳に変更登山。山頂避難小屋泊は素晴らしいロケーションです。お奨めです。5年前に登りましたが、随分整備がされ歩きやすくなり、昨日10時の登山口下山まで81名と挨拶を交わしました。
561	個人山行	無雪期ハイキング		尾瀬	巖ヶ岳	8/25	8/27	8/25浅草23:55 = 8/26=岩津高原尾瀬口=8:50御岳6:30…広沢田代7:30…熊沢田代8:30…柴安グラ11:00…(見晴らし新道)…下田代十字路…14:30見晴キャンプ場(幕営) 8/27見晴キャンプ場7:30…山ノ鼻9:30…10:30鳩待峠=戸倉=22:00=磐梯	雨上がりの見晴新道は最悪のドロドロ道。コケなどより歩くのに必死。スバットと合羽のズボンは履いていた方が安心かも。
562	アルパイン企画部山行	沢登り		東北	吾妻連峰 前川大滝沢、須川・姥滝沢	8/25	8/27	8/25 橋本9:15、藤が丘9:30=福島西IC=福島市内1:00(仮眠) 8/26 福島市内7:40=微温湯温泉P8:30…入沢9:10(姥滝沢)…10:00姥滝10:40…三俣13:00…登山道13:40…微温湯温泉P14:40=16:30滑川温泉・福島屋(自炊泊) 8/27 滑川温泉5:50…滑川橋入沢6:00(前川大滝沢)…7:20前川大滝7:40…樋木沢出合12:50…登山道13:00…滑川温泉14:45(日帰り温泉入浴)=橋本=磐ヶ岳	初日の朝方は雨が降っていたので、仮眠場所ですばらく天候の回復を待って微温湯温泉に移動。宿に断って駐車させてもらう。姥滝沢の入沢地点までの踏み跡は薄い箇所あり。三俣から登山道までのツメは明確な踏み跡はない。前川大滝沢はパーティーの人数が多く、通行時間がかかることから早朝に通行を開始し、登山道が横切る地点より、やや下降の樋木沢出合で通行を終了した。下降路はヤブが深い箇所が増えていて、自然に戻りつつあるように感じる。

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 城	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
563	個人山行	岩登り(アルパインクライミング)		北アルプス	黒部丸山	8/25	8/28	8/25 相模大野17:00=21:30松川道の駅 8/26 松川道の駅=扇沢7:30=黒部ダム7:45…内蔵助谷出合(テント)9:15~10:00…緑ルート取り付き…13:45テント 8/27 テント4:00…緑ルート5:30~16:45…17:30テント 8/28 テント6:10…黒部ダム7:45=扇沢=14:30相模大野	中央バンドまでを目標とするも、残2ピッチで時間切れで下降する。
564	個人山行	無雪期ハイキング		陣馬・高尾	高尾山	8/26	8/26	十日市場6:08=八王子=高尾=高尾山口7:07…(稲荷山コース)…7:55高尾山…城山9:30~10:00…(6号路)…13:00下山	下山途中で写真を撮られている方から花のレクチャーを受けるなどゆっくり歩き高尾山楽しみました。
565	個人山行	無雪期ハイキング		丹沢	大山	8/26	8/26	伊勢原=大山ケーブル7:40…(女坂)…下社…見晴台…大山11:15…ヤビツ峠13:45=秦野	
566	個人山行	無雪期ハイキング		丹沢	塔ノ岳	8/26	8/26	渋沢7:18(バス)=大倉8:00…堀山の家…金冷し…塔ノ岳13:30…金冷し…大倉16:45=渋沢	花立山荘を過ぎたあたりから雨になり頂上は雲の中。せつかく登った1491mの高さの美感なし。雨なので初めて専山荘におじゃましてみました。休憩料300円(ジュース300円、コーヒー300円、ビール500円など購入すれば休憩料いらぬ)
567	個人山行	無雪期ハイキング		上州	妙義山(中間道)	8/26	8/26	町田6:00=道の駅まよぎ9:45…第四石門12:50~13:10…13:30石門入口=13:50道の駅まよぎ=19:00町田	第二見晴より先、崩落箇所あり。登山道は湿度高く山ヒル多い。石門入口からは拍江市の御仁に、道の駅迄車に乗せてもらう。40分短縮。
568	個人山行	無雪期ハイキング		北アルプス	鹿島槍ヶ岳	8/26	8/26	8/26大谷原7:50…西沢出合9:00…高千穂平11:30~12:30…冷乗越…14:00冷池山荘(泊) 8/27冷池山荘5:30…布引山…南峰7:30~8:00…布引山10:00…10:45冷池山荘…冷乗越…高千穂平11:30…西沢出合…16:00大谷原	二日間とも天候・雄大な眺望に恵まれて出会う人もほとんどいない静かな「赤岩尾根」を堪能した。夜の大谷原近辺ではコロコロした子熊に遭遇。冷池山荘の庭ではヤマネに出会った。
569	個人山行	縦走(1泊以上)		上越	荒沢岳	8/26	8/28	8/26町田5:22=新宿駅=東京駅6:36=越後湯沢=8:34六日町(タクシー)=9:20十字峠9:30…橋ノ木橋10:10…16:00丹後山避難小屋(泊) 8/27丹後山避難小屋4:00…4:40大水上山…兎岳5:05…巻倉山…灰ノ又山…荒沢岳11:30~12:00…前嵐…前嵐下15:00…16:00前山…17:00銀山平…伝之助小屋(泊) 8/28伝之助小屋=浦佐駅11:55=大宮=新宿=14:40町田	越後三山縦走路 兎岳より荒沢岳までは思った以上に整備された登山路でした。
570	個人山行	縦走(1泊以上)		南アルプス	聖岳~赤石岳	8/26	8/29	8/26畑礪第一ダムP14:30=15:30樺島ロッジ(泊) 8/27聖登山口6:35…12:05聖平小屋(泊) 8/28聖平小屋4:35…聖岳6:55…兎岳8:50…大沢岳11:30…12:35百間洞山の家(泊) 8/29百間洞山の家4:10…百間平5:15…赤石岳6:55…富士見平8:35…赤石小屋9:10~9:40…樺島ロッジ12:40=14:00畑礪ダムP	予報より天候が悪かったので、悪沢岳まで行かず赤石岳から東尾根を下降下山した。この時期、宿泊者も少なく快適な小屋泊であった。小屋、トイレも綺麗で食事も美味しい。朝食なしの弁当注文はお勧め。
571	個人山行	沢登り		丹沢	西丹沢 モロクボ沢	8/26	8/26	新松田7:30(バス)=西丹沢ビジターセンター=8:30…9:10やまびこ橋9:40(入渓)…モロクボ沢通行…10:30大滝(30m)…13:00善六ノタワ…14:40西丹沢ビジターセンター…15:30中川温泉(入浴)=17:00新松田	
572	個人山行	無雪期ハイキング		丹沢	塔ノ岳	8/27	8/27	渋沢7:36=大倉バス停8:10…見晴茶屋…駒止茶屋…堀山ノ家…花立山荘…塔ノ岳12:00~12:30…(往路を戻る)…15:00大倉バス停	塔ノ岳到着は、予定より10分遅れ(予定11:50)でした。山頂は涼しく曇っており、登山者は少なめでした。下山は予定通り、大倉バス停に到着。怪我や体調不良も無く、皆、久々の山行を楽しめました。
573	アルパイン企画部山行	沢登り		丹沢	四十八瀬川勘七沢	8/27	8/27	町田6:21=渋沢7:18=大倉7:40…二俣8:40…勘七沢…12:10花立12:30…14:00大倉=渋沢	朝早かったので誰もいない静かな沢登り。水は少な目。1200m付近まで行ってしまい、支尾根を上がったら、花立に出た。
574	個人山行	無雪期ハイキング		丹沢	大山	8/31	8/31	秦野8:18=ヤビツ峠9:05…10:15大山…下社…(女坂)…12:05大山ケーブル駅=伊勢原	台風の影響で北寄りの風が吹く。ヤマボウシの果実が色づき、マツカゼソウの花が咲く。